

「自然と共生する世界」の実現にビジネスから貢献

【ABINC認証】

既存ゴルフ場版トライアル認証への参画のお願い

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会・ABINCは、2012年12月に設立され、企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB)の策定した、いきもの共生事業所ガイドライン(以下ガイドライン)、土地利用通信簿(以下通信簿)に基づいて評価する認証制度 ABINC 認証(エイビंक)を行い、10年間で工場、事務所ビルや商業施設、集合住宅など128件の施設の緑地や環境取組について認証して参りました。

この度、新たに既存ゴルフ場について生物多様性認証の要望が寄せられており、認証制度を新設することを検討しております。

ゴルフ場は、現在では都市部や郊外部において、十分な面積の緑地を有し、地域生態系に貢献する重要な緑地資源となっております。2013年に「生きものの里山をめざすゴルフ場ガイドライン」(公益社団法人ゴルフ緑化促進会)が発行されており、国内でもゴルフ場における生物多様性の取り組みが進められております。

ABINCでは、これら先進的な取り組みをされているゴルフ場様にトライアル認証にご参加いただき、いきものと共生する社会づくりの普及に貢献してまいりたいと考えております。

本主旨にご賛同いただけましたら、トライアル認証へのご参加をご検討頂きますようお願い申し上げます。

【ABINC 認証を取得することのメリット】

- ① APG、PGGM など欧州の年金基金グループが創設した不動産会社・運用機関のサステナビリティ配慮を測るベンチマーク「グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク(GRESB)」の評価に加点されます。
- ② 国内ではグリーンビルディング認証、CASBEE-不動産等で加点対象となります。
- ③ 環境省が進めている30by30の取り組みに関連して、自然共生サイト(仮称)への認定についてABINCとして働きかけを行って参ります。

【既存ゴルフ場のためのトライアル認証の検討概要】

◆募集期間：2022年12月23日(金)～2023年1月20日(金)

◆対象

緑地形成や生態系サービス(雨水調整や供給サービスなど)に積極的に配慮している既存のゴルフ場

◆ご提供頂きたい資料等(検討終了後、検討結果と併せて返却いたします)

- ① 計画の概要(規模、諸元等)
- ② 施設配置図(緑地や環境施設等の配置や規模がわかるもの)
- ③ 緑地や環境施設の内容(面積や性能が把握できるもの)
- ④ 検討に必要なその他の関連情報

◆検討会の開催

弊社団が主催する検討会(委員長 京都大学名誉教授 森本幸裕氏)を開催し、評価手法並びに合否の水準検討を行う予定です。

検討会の開催にあたっては、開催日等のお知らせを通知させていただきます。

◆スケジュール

検討会を経て令和5年度上期の結果報告を目標としています。

◆案件情報や評価結果

トライアルとして提供していただいた案件の情報や評価結果については、その情報等の取り扱いには十分注意するとともに、守秘義務契約を交わし、当社団と提供者以外には知られないようにいたします。

また認証結果をご確認いただき、ご希望があればトライアル認証案件として公表することが可能です。

◆費用等について

- ① 情報提供等は無償とします。
- ② 検討費用等は無償とします。
- ③ 認証を希望される場合は、トライアル認証の認証費用はいただきません。

〈応募およびお問い合わせ先〉

(一社)いきもの共生事業推進協議会 ABINC 事務局 安斉/渡辺
E-Mail: abinc@catcorp.jp TEL: 045-228-7696

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会では、今回ご参画いただいた施設の取り組みを活用し認証制度の進化に取り組みます。また、今後、ガイドライン及び認証制度の普及・啓発を担う人材の育成に力を入れ、さらに認証の適用範囲を、工場、物流施設、集合住宅、戸建住宅団地、公共施設等に拡大していくことによって、自然や地域共同体と共生する土地利用に取り組みやすい世界の実現に貢献して参ります。



【一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)について】

生物多様性条約第10回締約国会議(CBD COP10)において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。

【団体概要】

- 名称:一般社団法人いきもの共生事業推進協議会
[英文名: Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community
=略称ABINC(エイビंक)]
- 設立:2013年12月25日 ■連絡先:info@abinc.or.jp ■ホームページ:<http://www.abinc.or.jp/>
- 理事: 森本 幸裕 (京都大学 名誉教授) <会長>
原口 真 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 顧問) <副会長>
黒田 大三郎 (公益財団法人 地球環境戦略研究機関 シニアフェロー)
足立 直樹 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長)
村山 顕人 (東京大学 大学院工学系研究科 准教授)
- 監事: 梶谷 修 (一般社団法人 日本環境アセスメント協会 会長)
渡邊 哲朗 (税理士法人渡辺総研)

〈本発表に関するお問い合わせ先〉

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)事務局 事務局長:安斉 担当:渡辺・薄井
※事務局業務取扱い受託 MS&ADインターリスク総研株式会社
e-mail : abinc@catcorp.jp TEL:045-228-7696